

たきさんだより 12月号

令和 5年11月30日
北区立たきさん幼稚園
園長 関口 泰正

笑顔と学びの体験活動プロジェクト「ようこそ多田修平選手」

園長 関口 泰正

待ちに待った11月20日、「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」で、陸上競技選手で東京オリンピックにも出場した多田修平選手が来園しました。

「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」は、東京都教育委員会が多様な体験活動の充実を図るために実施していて、たきさん幼稚園は、今回、多田選手に来ていただく機会に恵まれました。

多田修平選手は短距離走男子100メートルで10秒01という記録をもち、東京オリンピックの代表選手として選ばれ、10月の国体でも優勝した、活躍中の選手です。

走ることが大好きな子どもたちはもちろん、教職員や保護者の皆様も実際にお会いできることを心待ちにしていました。当日は、これ以上ないほどの素晴らしい快晴の天気となり、多田選手もイメージの通りさわやかに登場され、やさしい笑顔の多田選手に緊張する様子もなく、子どもたちはすぐに気持ちが通じ合ったようでした。

オリンピックの多田選手に「まっすぐ走ることを」教えていただくという最高の体験をした子どもたちは、みるみるうちに走り方が変わり、走るフォームの力強さが変わりました。段階を追った走る練習の仕方は、子どもたちにとっても取り組みやすく、教員にとっても学ぶことが多くありました。

何よりも、世界の舞台で力を発揮している選手に実際に会うことができたことは、子どもたちにとって、かけがえのない経験となりました。

滝三小の子どもたちと一緒に多田選手が実際に走る姿を見た子どもたちは、忘れられない思い出となったようで、「手を速く振って、足を高く上げて走っているのがかっこよかったです」や「だだだだ」と速く走っているのがすごかったです」と、振り返って話していました。

それから、つき組は、毎日のように校庭で走っています。校庭のトラック半周ではなく、なんとトラック1周を走るほど、走る力を高めています。ゆき組も、たくさん走り回って遊んでいます。

「大きくなったら多田選手になって、走りたいです」という気持ちを話した子もいました。この出会いを生かして、これからもいっぱい走り回って楽しく遊んでほしいと思います。

12月のねらい

- つき組
 - ・学級やグループの友達と、考えを出し合ったり力を合わせたりして、遊びや活動に取り組む。
 - ・みんなでやる活動に意欲的に取り組み、自分の力を発揮する。
 - ・自分なりの目的をもち、試したり挑戦したりする。
- ゆき組
 - ・いろいろな遊びに取り組む中で、自分の思いや考えを表現したり、友達に伝えたりする。
 - ・様々な素材に触れ、自分なりに表現することを楽しむ。

